

PASKEN JOURNAL Vol.19

健常人と各種疾患患者の末梢血のセンダイウイルス刺激IFN- α 産生能と プラズマサイトイド樹状細胞数との相関

宇野賀津子、武曾恵理、尾松芳樹、八木克巳、猪原登志子、梶田美由紀、三石瑤子、村上善基、古宮俊幸、
谷川真理、稲葉カヨ、鈴木和男、藤田哲也

1

MPO-ANCA関連腎炎顕微鏡的多発血管炎に合併する悪性疾患症例の解析とIFN- α 産生能からの考察

武曾恵理、鈴木進子、中川権史、辻井知美、古宮俊幸、米本智美、塚本達雄、魚瀬優、中村武志、
猪原登志子、鈴木和男、宇野賀津子、岸田綱太郎

7

栄養代謝療法およびOK-AIT療法が、功を奏した晩期直腸癌の一症例

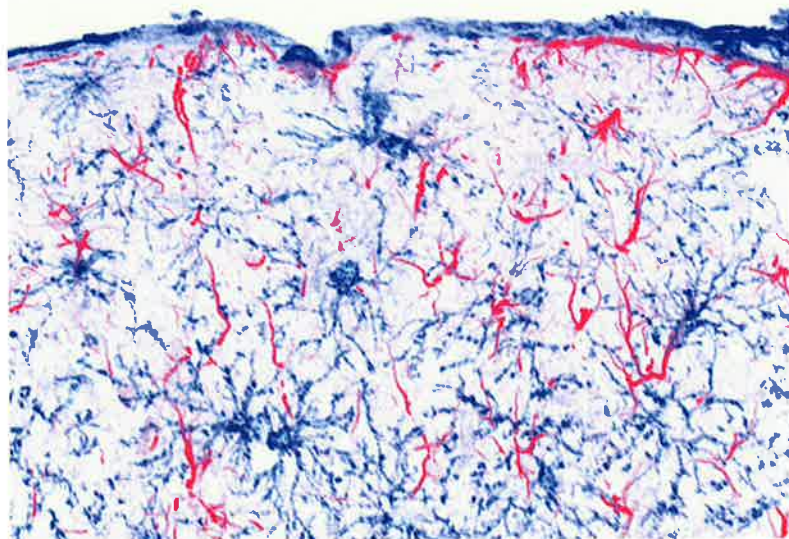
宇野賀津子、清陽高穂、菅典道

12

MPTPで誘導される運動機能障害の発現とグリアの活性化

安田あう子、立石成人、宇野賀津子、品川理佳、古谷誠一、鈴木和男、藤田哲也

20



表紙説明：Wister ラットの大脳皮質におけるNG2 (chondroitin sulfate proteoglycan) 陽性細胞とGFAP (glial fibrillary acidic protein) 陽性細胞 (アストロサイト) の分布。NG2陽性細胞は第4のグリアとして関心を集めているが、われわれはNG2陽性細胞 (外胚葉性) はRio-Hortegaの言うマイクログリアに含まれると考えている。青はNG2陽性細胞、赤はGFAP陽性細胞を示す。